

- 環境負荷低減と高品質な農産物の安定生産との両立を目指す「**環境創造型農業**」の取組拡大や、「**ひょうご食品認証制度**」の推進等により持続可能な農林水産業の実現を図るとともに、**地域ぐるみで有機農業等に取り組むモデル地区（特定区域）**を設定し、その取組を推進する。

【作成主体】 兵庫県及び県内全41市町

【計画の主な目標】

- ・環境創造型農業の取組面積：24,600ha（R12）
- ・有機農業の取組面積：1,850ha（R12）

【取組のポイント】

- ・土づくり技術、化学肥料・化学合成農薬の低減技術を導入した「環境創造型農業」の取組の推進
- ・「ひょうご食品認証制度」の活用促進やプロモーション強化等による流通・消費の促進
- ・施設園芸におけるヒートポンプ等の導入や、家畜排せつ物管理方法の見直し、水田における中干し期間の延長や秋耕等の取組を推進

【特定区域の設定】

- ＜神戸市（人と自然との共生ゾーン）＞ 有機・特別栽培などへの転換及びこうべ里山SDGs農業の裾野拡大
- ＜豊岡市（6地区（全域））＞ コウノトリ育む農法無農薬タイプの拡大及び学校給食への無農薬米の提供
- ＜養父市（おおや高原）＞ 有機農業の拡大及びブランド化の推進



兵庫県認証食品ロゴマーク



有機農業のブランド化(イメージ)



こうべ里山SDGs農業(イメージ)



コウノトリ育む農法(イメージ)